

日経

エグゼクティブ
Bizツアー

2018年 11月13日▶11月17日 羽田発

中国フィンテック

ビジネスチャンスがそこにある！



北京

デジタルイノベーションの「奥の院」清華大学を訪ねる

杭州

世界最大級のフィンテック・カンファレンスに参加する

日経グループならではのオリジナル企画です。

ダイナミックに成長する中国フィンテック…そのフロンティアを走るスタートアップと交流し、最先端のデジタル技術にもふれる視察ツアーを企画しました。

日本経済新聞社の長年のパートナーである中国・清華大学とその傘下のTUS Holdingsの協力を得て、中国デジタルイノベーションの「奥の院」といわれる北京のスタートアップにアプローチします。3000社以上の起業を支援するTUSが選び抜いた、信頼性の高いスタートアップとの人脈は、将来の投資や提携につながる貴重な財産となるでしょう。

杭州では、世界最大級のフィンテックカンファレンス「Money20/20」に参加します。毎年秋に米ラスベガスで開催されるMoney20/20は1万2000人も参加者が集まるフィンテックの祭典で、中国では今年が初開催。セミナーのみならず、展示ブースやレセプションでも、中国や米欧の経営者の「生の声」を聞くチャンスが得られるはずです。カンファレンスへの参加費用(\$3350)はツアー代金に含まれています。Money20/20事務局との交渉により、ツアー参加者だけが体験できるオリジナルプログラムもご用意しました。

日本のすぐ隣の中国が、世界最速のスピードで、デジタル化社会へと突入しています。信頼性の高いプログラムを通じて、スタートアップや経営者のリアルな意見に耳を傾け、ダイナミックな変化を肌で感じて下さい。

 **\$3,350 (約 37万 8,000 円) の Money20/20 入場パスが付いています**

 **日経が編集した「訪問団レポート」を送付します**

訪問団長からのメッセージ

東京大学大学院経済学研究科・経済学部 柳川範之教授



キャッシュレス化の急速な進展に象徴される中国のフィンテックは、今や世界的にも注目を集めている。技術革新に迅速に対応する中国経済は、狭い意味で決済や金融の分野だけではなく、サービス業や製造業など、より幅広い分野で、大きな変革を起こしつつある。中国企業の動きを的確に把握することは、今や日本企業にとって、かなり喫緊の課題だ。

もちろん中国と日本とは、個人情報取り扱いなどルールが異なる面があり、中国企業とまったく同じことを日本企業ができるとは限らない。しかし、中国企業の新しい取り組みを知ることによって、ビジネス上の多くのヒントが得られるに違いない。そして、それは世界全体の技術動向、ビジネス動向の把握にもきつとつながっていくはずだ。

とはいえ、マスコミ報道などの二次情報にだけ頼っていたのでは、本当に今何が起きているのかは分からない。実際に自分の目でみて、肌で感じてこそ、新しい動きを的確に把握することができる。特に、変化の激しい今の中国を理解するうえでは、「今の中国」を実際に体験することの重要性は大きい。さらに、視察ツアーのようにグループで体験することには、大きなメリットがある。それは相互に意見交換ができることだ。それによって、単なる体験が大きな知見になっていくに違いない。

(略歴)

東京大学大学院経済学研究科准教授などを経て、2011年より現職。東京大学金融教育研究センター・フィンテック研究フォーラム代表を務める。著書に「人工知能は日本経済を復活させるか」(編著)や「ブロックチェーンの未来」(共編著)、「法と企業行動の経済分析」などがある。1988年に慶應義塾大学経済学部通信教育課程を卒業。

信頼性の高い情報

「エンジニアの揺籃」といわれる清華大学の全面的な協力により、信頼性が高い中国ビジネス情報を得られます



POINT

1

スタートアップとの交流

フロントランナーであるスタートアップと国際的なネットワークを構築できます

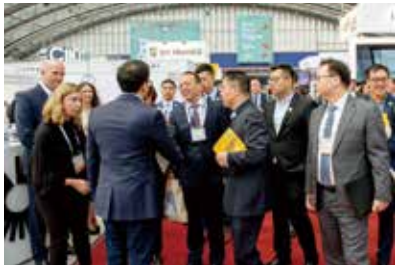


POINT

2

経営者のリアルな声

Money20/20への参加を通じて中国と米欧の経営者が描く未来のデジタル化社会を体感できます



POINT

3

マッチングをフォローアップ

Tus Holdingsにジャパンデスクを設置し、中国スタートアップとの提携等を検討する参加者をフォローアップします



POINT

4

清華大学サイエンスパーク(TUS)は産学連携によって中国のイノベーションを推進するための技術研究開発機関であり、また中国スタートアップを育成するインキュベーション施設でもあります。清華大学や北京大学などの有名大学に隣接しており、これがスタートアップの源泉にもなっています。

私たちは、イノベーションのための優秀な人材や起業家を集めることが、中国の技術開発力や国際競争力の向上につながると考えています。

今回の訪問を通じて、中国のスタートアップと交流し、リアルな中国のテクノロジーと起業へのエネルギーを感じて頂ければと考えています。



【Tus Holdings】

清華大学が45%を出資する傘下企業で、社名は清華大学サイエンスパーク(Tsinghua University Science-Park)に由来する。大学発のスタートアップシステムの中核を担い、ベンチャーキャピタルやインキュベーションセンターを運営する。起業支援先はおよそ3000社、投資先は150社以上にのぼる。これまでに32社がIPO、40社がM&Aでイグジットしている。

張金生 / TUS Holdings 副総裁

日本の皆様の参加を心より歓迎いたします。Money20/20は米国やヨーロッパではよく知られているグローバル・フィンテック・イベントですが、「Money20/20 チャイナ」は今回が初めての開催となります。

急ピッチに進化する中国のフィンテック・マーケットは創造性にあふれています。世界のフィンテック・リーダーは、この中国が提供してくれた機会を十分に生かすとともに、新たな「Money」の世界を切り開くことに役立てることでしょう。

杭州で皆様にお会いできることを楽しみにしております。



【Money20/20】

英Ascential Groupが運営する世界最大級のフィンテックカンファレンス。毎年秋にラスベガスで開催されるイベントには約3500社が参加し、1万2000人近くが来場する。欧州に続いて今年からアジアにも拡大。3月にはシンガポールでカンファレンスを開いた。11月に杭州で開催されるMoney20/20は中国で初めての開催となる。

トレイシー・デイビス / Money20/20 プレジデント

視察ツアーのスケジュール

旅行代金：985,000円

(1名様1室・おひとり様・エコノミークラス)

※ビジネスクラス利用は142,000円追加
(国際線のみ)
現地集合・解散(2日目から5日目杭州まで)は
894,000円

	月日	行程	食事
北京	Day 1 11月13日(火)	16:00 羽田空港にてオリエンテーション 17:25 空路、北京へ(NH963) 20:35 到着、専用バスにてホテルへ	夜：○機内
	Day 2 11月14日(水)	09:00 スタートアップの聖地・中関村を視察 11:00 Tus訪問、清華大学によるブリーフィング 13:30 中国スタートアップによるピッチ 19:00 ビジネス交流会	朝：○ 昼：○ 夜：○
	Day 3 11月15日(木)	09:00 空路、杭州へ 11:30 到着、専用バスにて国際博覧センターへ 13:30 Money20/20に参加 ※特別プログラムをご用意 19:30 懇親会	朝：○ 昼：× 夜：○
杭州	Day 4 11月16日(金)	09:00 Money20/20に参加 ※特別プログラムをご用意 19:00 懇親会	朝：○ 昼：× 夜：○
	Day 5 11月17日(土)	08:00 杭州市内視察 13:50 空路、成田へ(NH930) 17:45 成田空港にて解散	朝：○ 昼：○機内

Money20/20
入場パス付き
\$3,350

●宿泊ホテル 北京：文津国際 杭州：濱江ヒルトンまたは同等クラス ●食事条件 朝4/昼1/夜3及び機内食
●利用航空会社 全日空(国際線) ●添乗員：同行 ●最小催行人員20名

※スケジュールは最終旅程表にて確定いたします

必ずお読みください

募集型企画旅行

※詳細は別途お渡しする旅行条件書(旅行業法第12条の4に定める取引条件説明書面)を必ずお読み下さい。

●旅行のお申し込みと契約の成立、および旅行代金のお支払い期日

旅行のお申し込みはメールまたは電話にて承ります。旅行契約は当社が予約の承諾をし、申込金(旅行代金の全額または一部)を受領したときに成立します。ただし「振り込み」の場合はお客様の振り込み手続きが完了した時点で成立したものとします。

<海外旅行>

当社所定の旅行参加申込書に申込金を添えてお申し込み願います。

申込金は旅行代金の一部として繰り入れます。

●旅行開始前の当社による旅行契約の解除および払い戻し

(1) お客様が当社所定の期日までに旅行代金をお支払い頂けないときは、当社は旅行契約を解除することがあります。この場合、取消料と同額の違約料をお支払い頂きます。

(2) お客様の人数が最少催行人数に満たないときは、旅行の実施を取りやめる場合があります。この場合は、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって23日目(ピーク時に旅行を開始するものは33日目)にあたる日より前までにその旨をご連絡し、既に收受している旅行代金(あるいは申込金)全額を払い戻し、旅行契約を解除します。

●取消料(お客様による契約の解除)

お客様は次に定める取消料をお支払い頂くことにより、いつでも旅行契約を解除することができます。契約解除のお申し出は、当社の営業時間内にお受けします。

旅行契約の解除期日	取消料(おひとり)
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって	①旅行開始日がピーク時の旅行であって、40日目にあたる日以降31日目にあたる日まで ②30日目にあたる日以降3日目にあたる日まで
③旅行開始日の前々日及び前日	旅行代金の10%
④旅行開始日当日	旅行代金の20%
⑤旅行開始日後及び無連絡不参加	旅行代金の50%
	旅行代金の100%

(注)「ピーク時」とは、12/20~1/7、4/27~5/6、及び7/20~8/31までをいいます。

旅行企画・実施 (株)日経カルチャー

〒101-0047 東京都千代田区内神田1-6-6 MIFビル2階

TEL 03-5259-2990 <営業時間> 9:30-17:30(土日祝休)

総合旅行業務取扱管理者：田木茂
観光庁長官登録旅行業第1946号・
一般社団法人日本旅行業協会正会員

総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引に関する責任者です。
この旅行契約に関しご不明な点があれば、ご遠慮なく上記の取扱管理者にお尋ねください。

【個人情報の取扱いについて】

当社は、旅行申込の際に提出された個人情報について、お客様との間の連絡のために利用させて頂くほか、お客様がお申し込み頂いた運送・宿泊機関等の提供するサービスの手配及びそれらのサービスの受領のための手続きに必要な範囲内で利用させて頂きます。この他当社では①当社の商品やサービス、キャンペーンのご案内②旅行参加後のご意見やご感想の提供のお願い③各種アンケートのお願い④特典サービスの提供等にお客様の個人情報を利用させて頂くことがあります。

お申込み・
お問い合わせは
こちらまで

(株)日経カルチャー

〒101-0047 東京都千代田区内神田1-6-6 MIFビル2F

E-mail: fintech@nikkeicl.co.jp

TEL:03-5259-2990

(9:30~17:30 土・日・祝休み)